

ハザードマップの活用

ハザードマップを活用した、洪水・土砂災害への備えについて考えましょう。
災害への備えとして、普段から準備が必要です。災害の時、あわてないために家庭や地域、学校などでハザードマップを活用し避難準備や避難行動の訓練をしましょう。

Check 1 あなたの家の位置を探して、周辺の浸水域や危険箇所の状況を確認しておきましょう。（あなたの家に印をつけましょう）

□あなたの家はどこですか？

Check 2 あなたの避難場所と避難経路を検討しましょう。

- あなたの家から避難しやすい場所はどこですか？
- その選択した避難場所までの距離はどのくらいですか？
（地図に距離の目安を示しています。）
- あなたの家から選択した避難場所までのもっとも安全な経路はどこですか？
- その他の避難経路の候補はありますか？

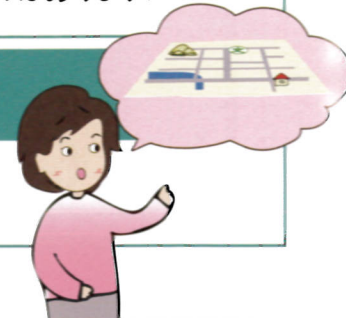


Check 3 あなたが地図上で選択した避難経路を実際に歩いて安全かどうか確認しましょう。
（その他の避難経路も確認しましょう。）

- 避難経路の近くに川や大きな水路はありませんか？
- 避難経路の近くにマンホール・道路の端の溝・樹、深く窪んだ場所などはありませんか？
- 避難経路に沿って、土砂崩れがおきそうな崖はありませんか？
- 避難経路に沿って、大雨になると勢いよく水が流れたり溢れたりするような水路はありませんか？
- 避難経路の近くに、浸水しても確認できる、看板や信号など、高い位置に目印になるものはありますか？

Check 4 あなたの家の避難地図をつくりましょう。

- Check3 で歩いて確認した結果から、一番安全と予想される避難経路はどれですか？
- 別の避難経路はありますか？



避難勧告・指示等の区分

緊急の度合い

避難指示の種類	発令時の状況	住民等に必要な行動
1 避難準備情報	・要援護者、特に避難行動に時間を要する者が避難しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった場合。	・要援護者、特に避難行動に時間を要する者は、計画された避難場所へ避難を開始する。 ・上記以外の者は、家族等との連絡、非常用持出品の用意等、避難準備を開始する。
2 避難勧告	・通常の避難行動ができる者が避難行動を開始する段階であり、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況の場合。	・通常の避難行動ができる者は、避難場所等への避難行動を開始する。
3 避難指示	・前兆現象の発生や、切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況の場合。 ・堤防の隣接地等、地域の特性等から人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された場合。 ・人的被害の発生した状況の場合。	・避難勧告等の発令後で避難中の住民は、確実な避難行動を直ちに完了する。 ・未だ避難していない対象住民は、直ちに避難行動に移るとともに、その時間がないときは生命を守る最低限の行動をとる。

★自然現象のため、不測の事態も想定されます。計画された避難場所などへの避難が必ず適切ではない場合は、自宅や近隣建物の2階などに避難する場合があります。

避難時の8つの心得

日頃から避難に必要なものを用意しておくとともに、避難の手順について家族で打ち合わせをしておく、いざという時あわてずに避難できます。また、その時は、ラジオや町の広報などからの情報を確認し、一人で行動せず、必ずグループで行動するようにしましょう。

いざという時、あわてず、冷静に

POINT
1

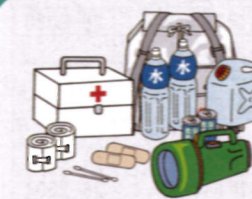
安全な避難路の確認を



避難所までの経路（避難路）はあらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

POINT
2

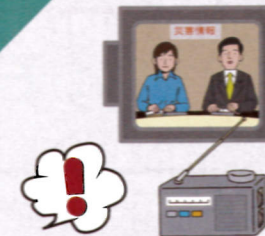
非常持出品の事前準備



避難するときの荷物は必要なもののみとし、事前に準備しておきましょう。

POINT
3

正確な情報収集と早めの行動を



ラジオ・テレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら早めに行動することを心がけましょう。

POINT
4

避難の呼びかけに注意を



危険が迫ったときには、防災無線や町の広報車から避難の呼びかけをすることがあります。避難の呼びかけがあった場合には、それに従ってください。

POINT
5

お年寄りなどの避難に協力を



お年寄りや子ども、病人、障がいのある人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子ども、病人などの避難に協力しましょう。

POINT
6

動きやすい服装、2人以上での避難



避難するときは、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけましょう。

POINT
7

車での避難は控えて



自動車での避難は緊急車両の通行の妨げになりますので、特別の場合をのぞき控えましょう。

POINT
8

足元に注意



浸水している場所を歩くときは、さぐり棒などを持ち、側溝や排水路に転落しないように注意してください。

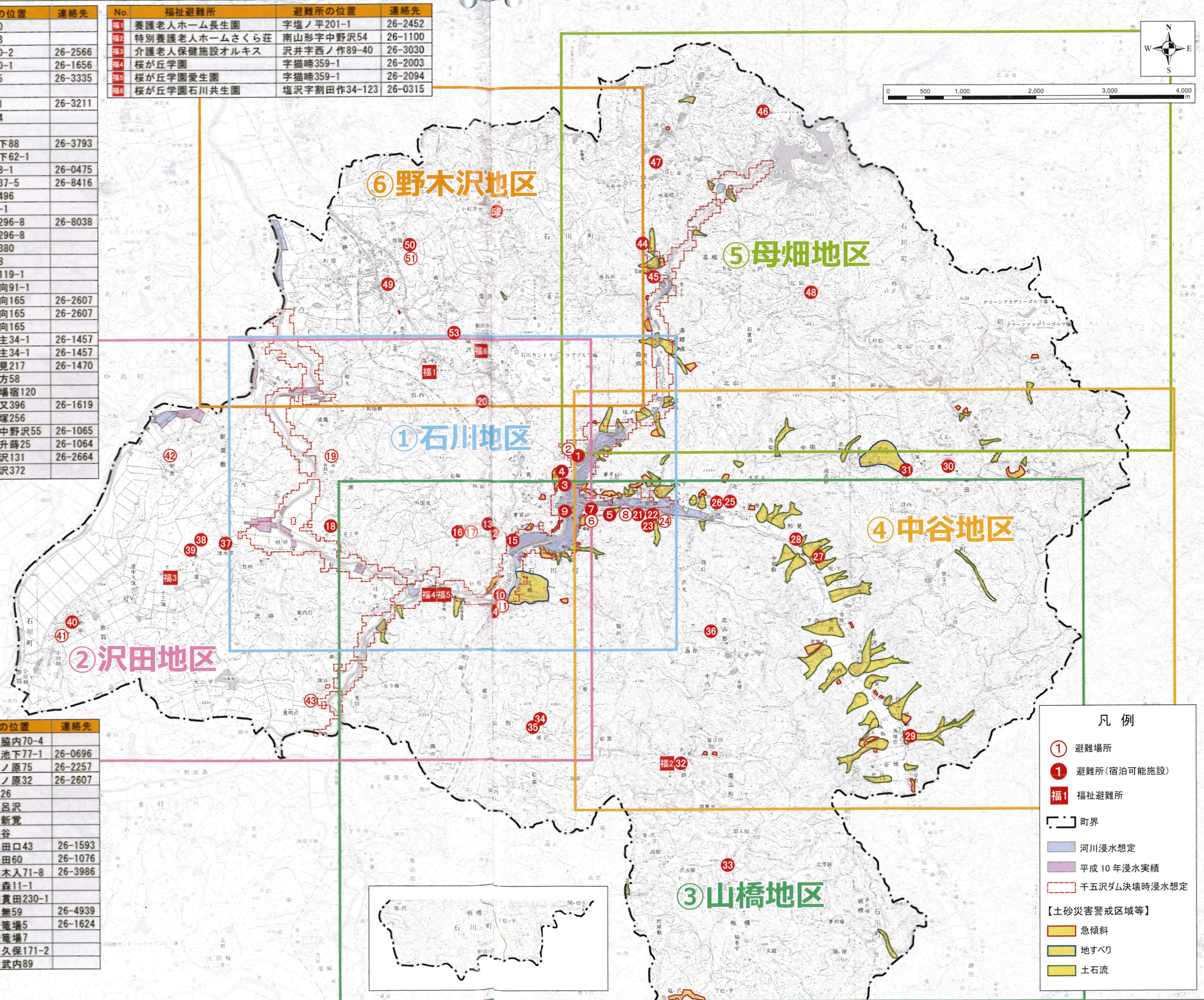
No.	避難場所・避難所	避難所の位置	連絡先
①	北町むつみ会館 ※	字古館180	
②	第一保育所広場 ※	字古館178	
③	町公民館 ※	字高田200-2	26-2566
④	県立石川高校体育館	字高田200-1	26-1656
⑤	石川小学校体育館 ※	字関根165	26-3335
⑥	旧石川小グラウンド ※	字関根1	
⑦	共同福祉施設 ※	字関根1-1	26-3211
⑧	町民グラウンド(野球場)	字関根234	
⑨	南町自治会館 ※	字南町36	
⑩	老人福祉センター ※	字松ノ木下88	26-3793
⑪	第二保育所広場 ※	字松ノ木下62-1	
⑫	勤労青少年ホーム	字当町418-1	26-0475
⑬	保健センター	字渡里沢37-5	26-8416
⑭	馬場町集会所	字立ヶ岡496	
⑮	当町集会所 ※	字当町80-1	
⑯	総合体育館	字渡里沢296-8	26-8038
⑰	総合運動公園広場駐車場	字渡里沢296-8	
⑱	王子平集会所	字王子平380	
⑲	旧外楨保育所広場	字梁瀬478	
⑳	新田ふれあいセンター	字前ノ内119-1	
㉑	町武道館	双里字川向91-1	
㉒	石川中学校体育館	双里字川向165	26-2607
㉓	石川中学校武道館	双里字川向165	26-2607
㉔	石川中学校野球場	双里字川向165	
㉕	中谷自治センター(体育館)	双里字神主34-1	26-1457
㉖	〃(旧農村婦人の家)	双里字神主34-1	26-1457
㉗	中谷第一小学校体育館	形見字形見217	26-1470
㉘	形見背戸山交流センター	形見字漆方58	
㉙	坂路公会堂 大雨時使用制限有	坂路字馬場宿120	
㉚	中谷第二小学校体育館	中田字八又396	26-1619
㉛	中田区会事務所	中田字大塚256	
㉜	山橋自治センター(体育館)	南山形字中野沢55	26-1065
㉝	南山形小学校体育館	板橋字八升蔭25	26-1064
㉞	山形小学校体育館	山形字須沢131	26-2664
㉟	山形研修集会所	山形字須沢372	

No.	福祉避難所	避難所の位置	連絡先
福1	養護老人ホーム長生園	字塩ノ平201-1	26-2452
福2	特別養護老人ホームさくら荘	南山形字中野沢54	26-1100
福3	介護老人保健施設オルキス	沢井字西ノ作89-40	26-3030
福4	桜が丘学園	字猫崎359-1	26-2003
福5	桜が丘学園愛生園	字猫崎359-1	26-2094
福6	桜が丘学園石川共生園	塩沢字割田作34-123	26-0315

No.	避難場所・避難所	避難所の位置	連絡先
㉞	北山形研修集会所	北山形字脇内70-4	
㉟	沢田自治センター	沢井字大池下77-1	26-0696
㊱	沢田小学校体育館	沢井字上ノ原75	26-2257
㊲	沢田中学校体育館	沢井字上ノ原32	26-2607
㊳	赤羽集会所	赤羽字浦26	
㊴	赤羽公園	赤羽字風呂沢	
㊵	安産地藏広場	新屋敷字新覚	
㊶	小野公園	沢井字深谷	
㊷	母畑自治センター	母畑字小田口43	26-1593
㊸	母畑小学校体育館 ※	母畑字樋田60	26-1076
㊹	母畑レークサイドセンター体育館	母畑字梅木入71-8	26-3986
㊺	上母畑研修集会所	母畑字七森11-1	
㊻	北山研修集会所	北山字羽貫田230-1	
㊼	野木沢自治センター	中野字水無59	26-4939
㊽	野木沢小学校体育館	曲木字燈電場5	26-1624
㊾	野木沢保育所広場	曲木字燈電場7	
㊿	曲木研修集会所	曲木字広久保171-2	
㊿	塩沢農業構造改善センター	塩沢字佐武内89	

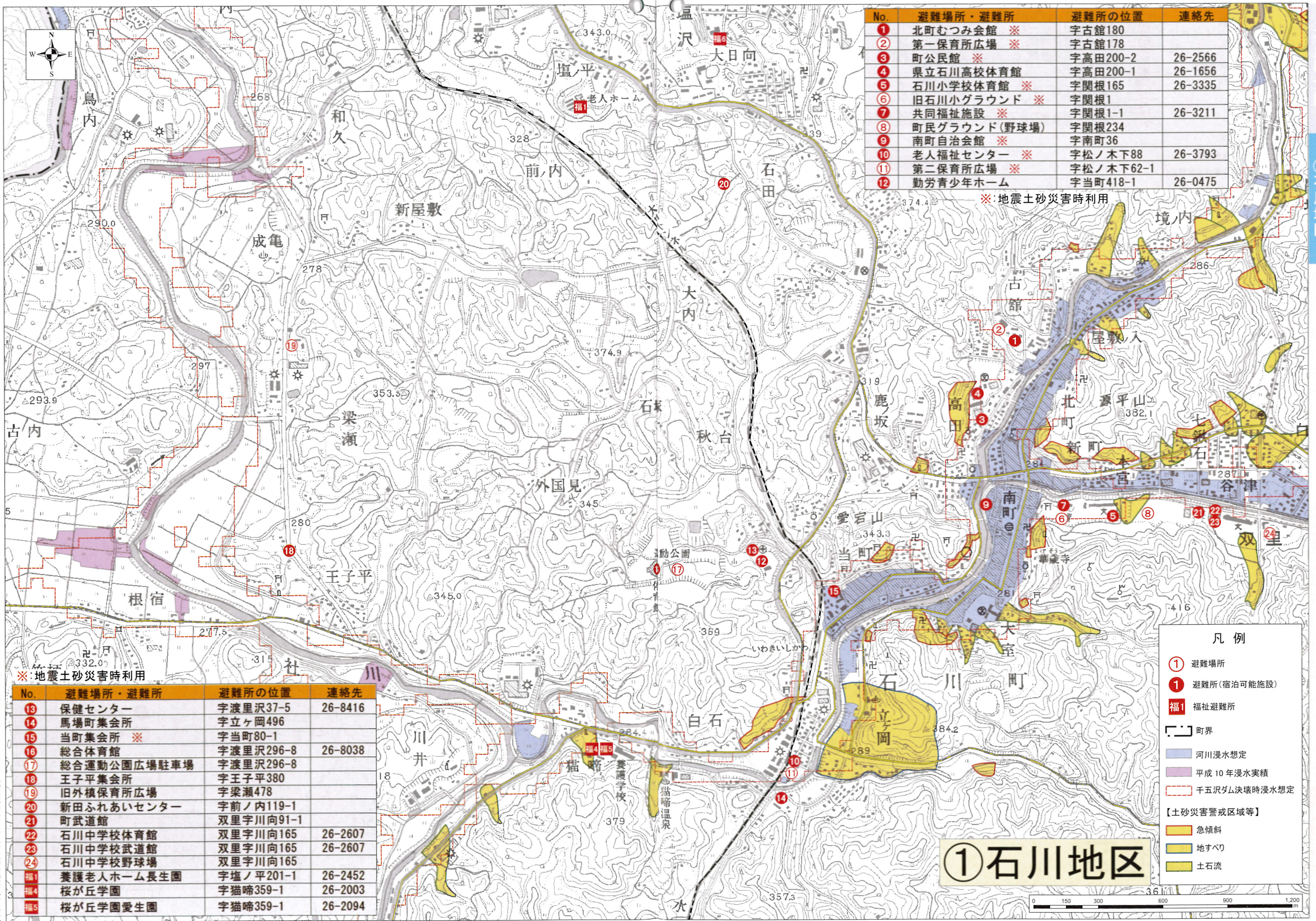
※:地震土砂災害時利用

この地図は、国土地理院院長の承認を得て、同院発行の数値地図「二万五千」地図画像を複製したものである【承認番号 平一二十五情復 第九十二号】



- 凡 例
- ① 避難場所
 - 1 避難所(宿泊可能施設)
 - 福1 福祉避難所
 - 町界
 - 河川浸水想定
 - 平成10年浸水実績
 - 千五沢ダム決壊時浸水想定
 - 【土砂災害警戒区域等】
 - 急傾斜
 - 地すべり
 - 土石流

注:本複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院院長の承認を得なければなりません。



No.	避難場所・避難所	避難所の位置	連絡先
①	北町むつみ会館 ※	字古館180	
②	第一保育所広場 ※	字古館178	
③	町公民館 ※	字高田200-2	26-2566
④	県立石川高校体育館	字高田200-1	26-1656
⑤	石川小学校体育館 ※	字関根165	26-3335
⑥	旧石川小グラウンド ※	字関根1	
⑦	共同福祉施設 ※	字関根1-1	26-3211
⑧	町民グラウンド(野球場)	字関根234	
⑨	南町自治会館 ※	字南町36	
⑩	老人福祉センター ※	字松ノ木下88	26-3793
⑪	第二保育所広場 ※	字松ノ木下62-1	
⑫	勤労青少年ホーム	字当町418-1	26-0475

※:地震土砂災害時利用

※:地震土砂災害時利用

No.	避難場所・避難所	避難所の位置	連絡先
⑬	保健センター	字渡里沢37-5	26-8416
⑭	馬場町集会所	字立ヶ岡496	
⑮	当町集会所 ※	字当町80-1	
⑯	総合体育館	字渡里沢296-8	26-8038
⑰	総合運動公園広場駐車場	字渡里沢296-8	
⑱	王子平集会所	字王子平380	
⑲	旧外楨保育所広場	字梁瀬478	
⑳	新田ふれあいセンター	字前ノ内119-1	
㉑	町武道館	双里字川向91-1	
㉒	石川中学校体育館	双里字川向165	26-2607
㉓	石川中学校武道館	双里字川向165	26-2607
㉔	石川中学校野球場	双里字川向165	
福1	養護老人ホーム長生園	字塩ノ平201-1	26-2452
福4	桜が丘学園	字猫啼359-1	26-2003
福5	桜が丘学園愛生園	字猫啼359-1	26-2094

- 凡例
- ① 避難場所
 - ① 避難所(宿泊可能施設)
 - 福1 福祉避難所
 - 町界
 - 河川浸水想定
 - 平成10年浸水実績
 - 千五沢ダム決壊時浸水想定
 - 【土砂災害警戒区域等】
 - 急傾斜
 - 地すべり
 - 土石流

①石川地区

No.	避難場所・避難所	避難所の位置	連絡先
37	沢田自治センター	沢井字大池下77-1	26-0696
38	沢田小学校体育館	沢井字上ノ原75	26-2257
39	沢田中学校体育館	沢井字上ノ原32	26-2607
40	赤羽集会所	赤羽字浦26	
41	赤羽公園	赤羽字風呂沢	
42	安産地藏広場	新屋敷字新覚	
43	小野公園	沢井字深谷	
福祉3	介護老人保健施設オルキス	沢井字西ノ作89-40	26-3030

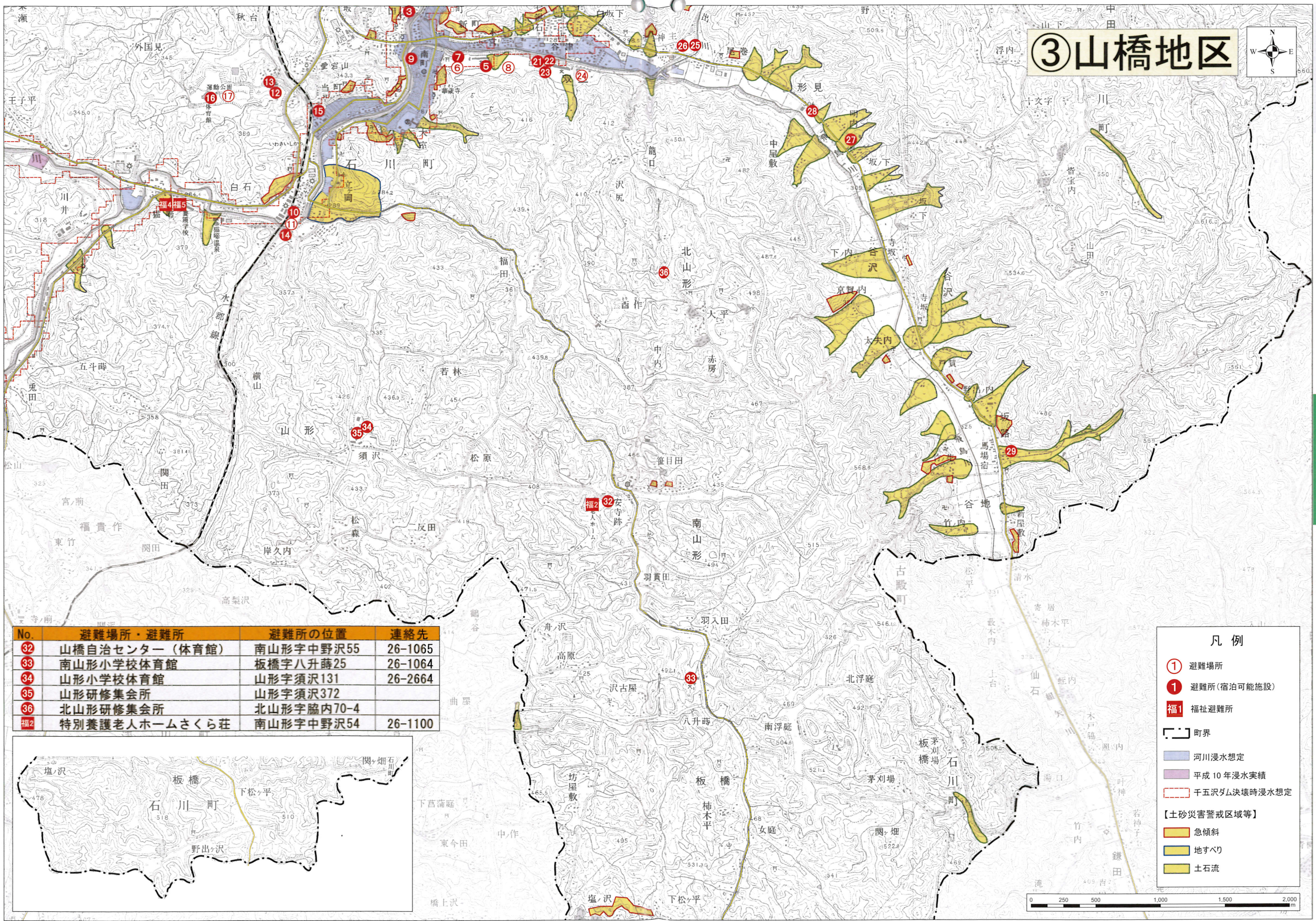
凡 例

- ① 避難場所
- ① 避難所(宿泊可能施設)
- 福祉1 福祉避難所

- 町界
- 河川浸水想定
- 平成 10 年浸水実績
- 千五沢ダム決壊時浸水想定
- 【土砂災害警戒区域等】
- 急傾斜
- 地すべり
- 土石流

②沢田地区

③山橋地区



No.	避難場所・避難所	避難所の位置	連絡先
32	山橋自治センター（体育館）	南山形字中野沢55	26-1065
33	南山形小学校体育館	板橋字八升蔭25	26-1064
34	山形小学校体育館	山形字須沢131	26-2664
35	山形研修集会所	山形字須沢372	
36	北山形研修集会所	北山形字脇内70-4	
福2	特別養護老人ホームさくら荘	南山形字中野沢54	26-1100



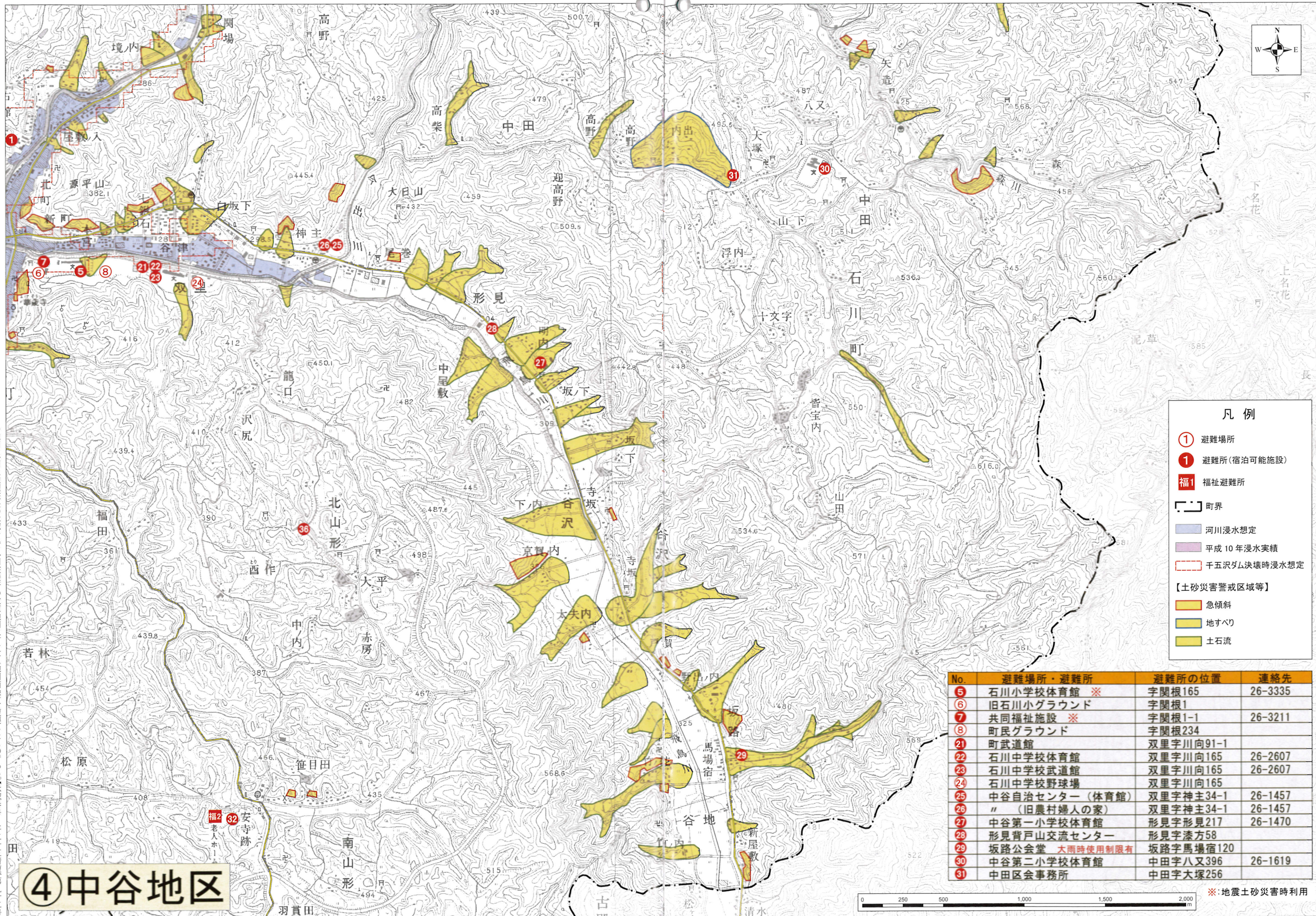
- 凡例
- ① 避難場所
 - 1 避難所(宿泊可能施設)
 - 福1 福祉避難所
 - 町界
 - 河川浸水想定
 - 平成10年浸水実績
 - 千五沢ダム決壊時浸水想定
 - 【土砂災害警戒区域等】
 - 急傾斜
 - 地すべり
 - 土石流

0 250 500 1,000 1,500 2,000 m

注：本複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければなりません。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図「二万五千（地図画像）」を複製したものである。【承認番号 平二十五情復 第九十一号】

③山橋地区



- 凡例
- ① 避難場所
 - ① 避難所(宿泊可能施設)
 - 福1 福祉避難所
 - 町界
 - 河川浸水想定
 - 平成10年浸水実績
 - 千五沢ダム決壊時浸水想定
 - 【土砂災害警戒区域等】
 - 急傾斜
 - 地すべり
 - 土石流

No.	避難場所・避難所	避難所の位置	連絡先
⑤	石川小学校体育館 ※	字関根165	26-3335
⑥	旧石川小グラウンド	字関根1	
⑦	共同福祉施設 ※	字関根1-1	26-3211
⑧	町民グラウンド	字関根234	
⑪	町武道館	双里字川向91-1	
⑫	石川中学校体育館	双里字川向165	26-2607
⑬	石川中学校武道館	双里字川向165	26-2607
⑭	石川中学校野球場	双里字川向165	
⑮	中谷自治センター(体育館)	双里字神主34-1	26-1457
⑯	〃(旧農村婦人の家)	双里字神主34-1	26-1457
⑰	中谷第一小学校体育館	形見字形見217	26-1470
⑱	形見背戸山交流センター	形見字漆方58	
⑲	坂路公会堂 大雨時使用制限有	坂路字馬場宿120	
⑳	中谷第二小学校体育館	中田字八又396	26-1619
㉑	中田区会事務所	中田字大塚256	

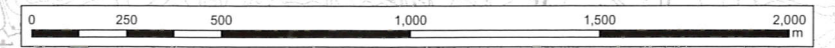
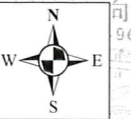
※:地震土砂災害時利用

④中谷地区

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図二万五千(地図画像)を複製したものである。【承認番号 平二五情復第九十一号】

注:本複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければなりません。

⑤母畑地区



No.	避難場所・避難所	避難所の位置	連絡先
44	母畑自治センター	母畑字小田口43	26-1593
45	母畑小学校体育館 ※	母畑字樋田60	26-1076
46	母畑レークサイドセンター体育館	母畑字梅木入71-8	26-3986
47	上母畑研修集会所	母畑字七森11-1	
48	北山研修集会所	北山字羽貫田230-1	

※:地震土砂災害時利用

凡例

- ① 避難場所
- ① 避難所(宿泊可能施設)
- 福1 福祉避難所
- 町界
- 河川浸水想定
- 平成10年浸水実績
- 千五沢ダム決壊時浸水想定
- 【土砂災害警戒区域等】
- 急傾斜
- 地すべり
- 土石流



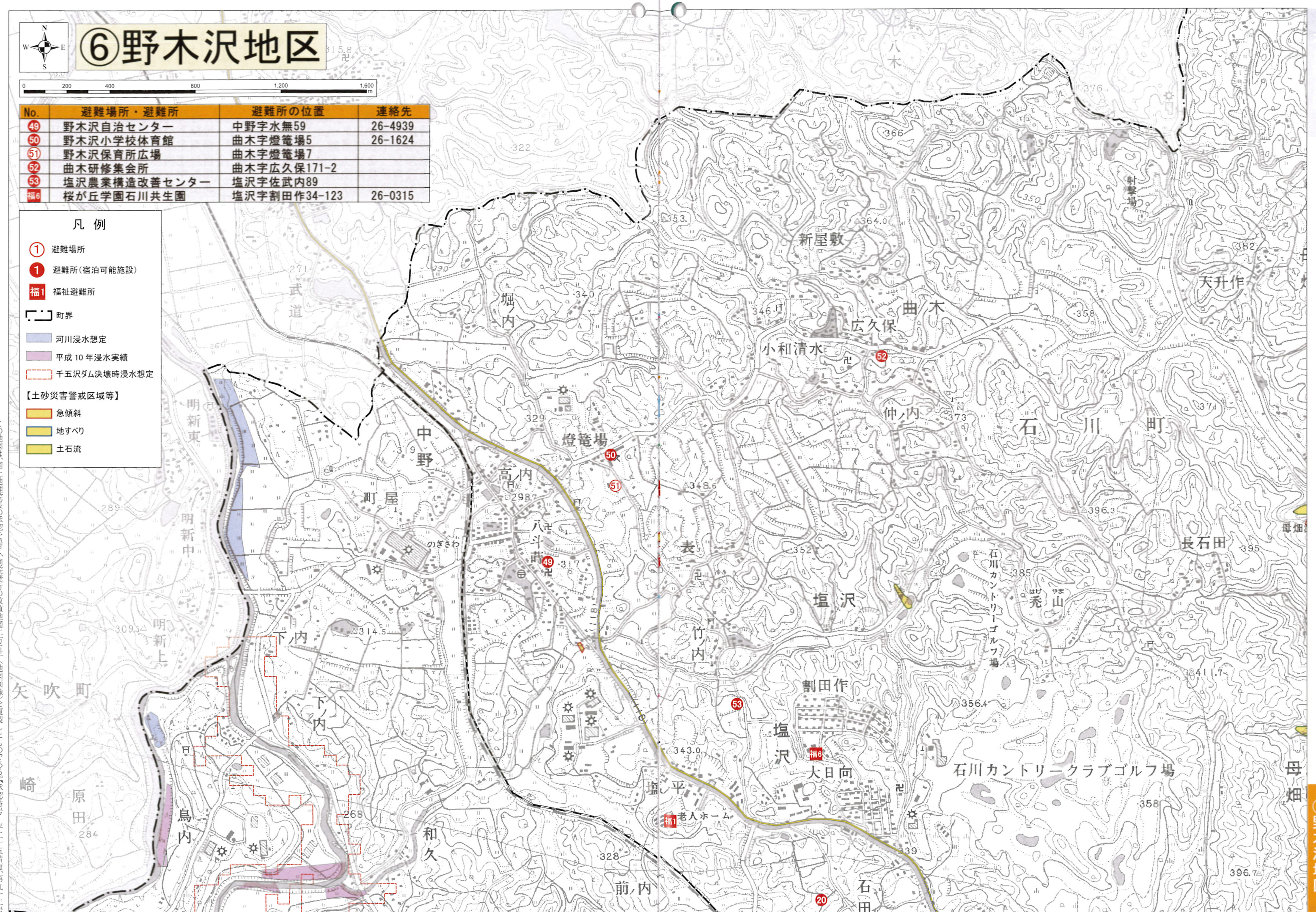
⑥野木沢地区



No.	避難場所・避難所	避難所の位置	連絡先
49	野木沢自治センター	中野字水無59	26-4939
50	野木沢小学校体育館	曲木字燈籠場5	26-1624
51	野木沢保育所広場	曲木字燈籠場7	
52	曲木研修集会所	曲木字広久保171-2	
53	塩沢農業構造改善センター	塩沢字佐武内89	
福6	桜が丘学園石川共生園	塩沢字割田作34-123	26-0315

凡 例

- ① 避難場所
- ① 避難所(宿泊可能施設)
- 福1 福祉避難所
- 町界
- 河川浸水想定
- 平成10年浸水実績
- 千五沢ダム決壊時浸水想定
- 【土砂災害警戒区域等】
- 急傾斜
- 地すべり
- 土石流



注:本複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければなりません。

洪水・土砂災害について

洪水が心配される台風や集中豪雨のとき、どんなことに注意して、どんな準備をすればよいのでしょうか？
みなさんの家庭で洪水や土砂災害への対策ポイントを確認しましょう。

雨の強さと降り方 (1時間降雨量)



福島管区気象台が発表する大雨に関する予報と発表基準

「大雨注意報」は災害が起きるおそれがある場合に発令され、「大雨警報」は重大な災害の起こるおそれのある場合に発令されます。

大雨 注意報	1時間雨量…………… 40mm (降りはじめからの総雨量60mm)	大雨 警報	1時間雨量…………… 60mm (降りはじめからの総雨量100mm)
	3時間雨量…………… 70mm		3時間雨量…………… 80mm
	24時間雨量…………… 100mm		24時間雨量…………… 150mm
	以上になると予測される場合。		以上になると予測される場合。

土砂災害警戒区域の地形条件

洪水や大雨、地震によっておこる土砂災害に注意しましょう。土砂災害から身を守るためには、日頃の備えと早めの避難が必要です。

土砂災害には、がけ崩れ、土石流、地すべりの3種類があります。



土砂災害から身を守る

全国で年間平均 1,000 件以上の土砂災害が発生しています。
土砂災害のほとんどは、雨にともなって突然発生するのが特徴です。梅雨時から台風シーズンにかけて一年のうちでも降水量の多い時にもっとも発生します。また、近年では短時間に異常な集中豪雨が降り、思いもよらないケースも頻発しています。
「日頃の備え」を万全にし、いざとなったら「早めの避難」をこころがけましょう。

雨に注意していますか？

土砂災害の多くは雨から起こります。大雨や長雨で危険と思ったら早めに避難しましょう。1時間に20ミリ以上または降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。



逃げ方を知っていますか？

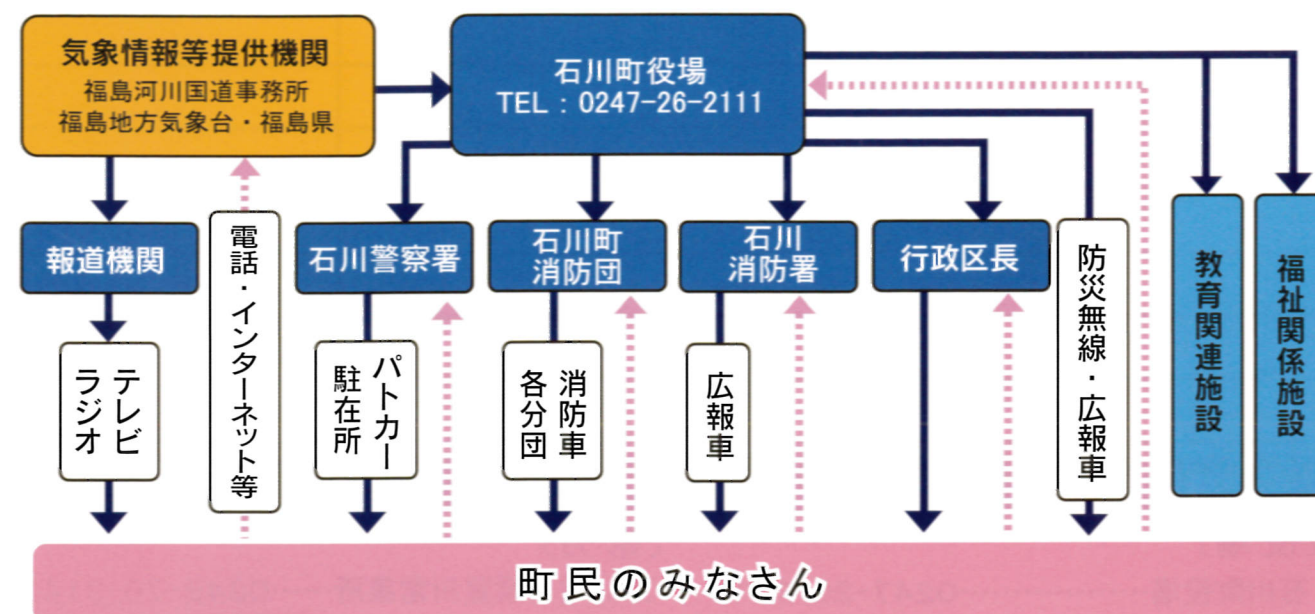
土石流はスピードが速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向とは、直角に逃げましょう。



災害時の情報伝達経路および情報収集

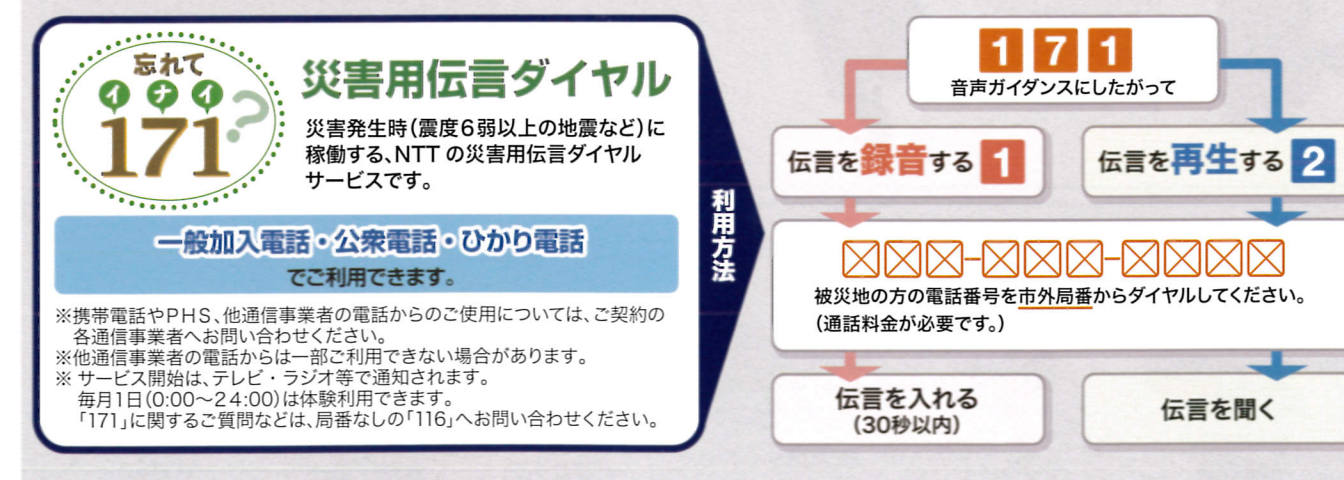
情報の伝達経路

気象情報や避難勧告などは、次のような経路で町民のみなさんに伝達されます。大雨や洪水などの注意報・警報はテレビ・ラジオでも流れますので見落とさないようにしましょう。特に、避難勧告や指示が出たら速やかに避難してください。



災害時の連絡方法

大きな災害が発生すると、電話回線が混み合ってしまう、電話の使用が困難になります。このようなときのために、災害が発生した場合、各電話会社が設置する「災害用伝言ダイヤルサービス」や「災害用伝言版サービス」を利用できます。



インターネットによる情報入手

国土交通省 [川の防災情報] ホームページ <http://www.river.go.jp/>
 国土交通省 [川の防災情報] i モード <http://i.river.go.jp/>
 福島地方気象台 <http://www.jma-net.go.jp/fukushima/>
 福島県トップページ <http://www.cms.pref.fukushima.jp/>
 福島県モバイル県庁 <http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile/>
 石川町トップページ <http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/>

